

私たちの日本語の カリキュラムではですね、 デイリーグレードというシステムを 導入しています。

これは学生が 日本語のクラスに来る前にですね オンラインにあるドリルなどの練習をして 準備した上で来るわけです。

ですから、 クラスでのパフォーマンスによって もし本当に完璧に準備している学生でしたら**10**、 それからまったく準備せず クラスに来た場合には **7**から**6**、 これはインストラクターの人によって 違うんですけども そういったデイリーグレードをつけています。

まあ、 こうしたデイリーグレードをつけることで 学生の動機付けにもなっていくかと思っています。

私たちはインタビューテストってのを 大抵**2**回ですか、 **1**学期に**2**回行います インタビューテストっていうのは**5**分から**7**分 その学年によっても違うんですけども 今まで勉強したパターンとか 単語等を含んだ質問を先生の方が 出してですね、 学生に答えさせるというものです。

インタビューテストはですね、 大体 **5**分から**7**分。

それでもし学生が 例えば**50**人いた場合に、 やはり**1**日、 大抵**1**日で終わるんですけども 学年によってはもしかしたら**2**日必要になるかもしれません。

理想的にはフィードバックを**1**人**1**人の学生に 与えるのがいいんでしょうけれども それをやるとまた**2**日から**3**日かかってしまう というので、 フィードバックとしてはですね 学生の方にポイントとして 一番いい人は例えば**10**点、 そういった ポイントを渡すだけにしています。

勿論学生で特に何か発音で 大きな間違とかですね、 特徴的な間違いをしている場合には その学生に個人的に言いますけど